



朱鞠内っ子

幌加内町立朱鞠内小学校
学校通信
第 2 号
令和元年 5 月 3 0 日

来年度から小学校学習指導要領が変わります

校長 吉田典弘

過去に例を見ない10連休というゴールデンウィークだった令和元年のスタート。本校の児童も、休日を個に応じて十分に満喫したようです。

さて、ここ20年以上前から学習指導要領に則り、学校は「個に応じた指導」を実践しています。私が教員になった昭和の終わり頃は、集団の一員としての資質を求める側面が強い教育だったという印象があります。それが、一気に転換するかのよう印象を受ける「個に応じた指導」がキーワードとなり、現場ではそれはどのようなものかと、人により理解が若干異なるという状態でした。

「個に応じる」の極端な解釈が次です。ある幼稚園のお遊戯会で「白雪姫」の演目の配役を決めた後、「うちの子こそ白雪姫にふさわしい。」という趣旨の意見が園に相次ぎ、「七人の白雪姫」になったという事例です。似た事例も全国ニュースで取り上げられていましたので、記憶に残っている方もおられるかと思えます。むろん、こうした状況の背景には、教育以外の要素も大きく関係しています。

その一方、生活科、総合的な学習の時間など知識や経験の統合を図る教科、領域が誕生したり、チームティーチング指導、習熟度別少人数指導などの方策が定着したりするなど、児童が学習内容を確実に習得、活用できるという成果がありました。

文部科学省の「個に応じた指導」の定義を、確認の意味を含め掲載します。

児童生徒の発達段階等を考慮し、学習内容の理解や習熟の程度に応じ、弾力的に学習集団を編成することなどが「個に応じた指導」

本校に着任して強く感動したことは、日頃は各教室における指導ですが、場面により全校で学んだり、個の学びの時間を設定したりするなど、「個に応じた指導」が適切に行われていることでした。そして、保護者の皆様方にも十分ご理解いただいていることでした。このことは、朱鞠内小学校校区の豊かな自然を体感する教育と並ぶ、本校のストロングポイントだと確信しています。

来年度から、日本の教育の指針である「小学校学習指導要領」が全面実施となります。子どもたちに新しい時代の「生きる力」を身に付けさせるためです。そのために、「主体的・対話的で、深い学び」が必要で、参観日等で保護者の皆様にご覧いただけるよう、本校も研修を重ねている最中です。

お知らせ

学校では、児童の登下校指導、放課後の生活指導などの充実のため、「安全マップ」を作成しています。**5月31日（金）放課後より本校職員が母子里、添牛内、朱鞠内各自治区の危険箇所等の点検**に回ります。地域の皆様にお話を伺うこともあるかもしれませんが、その際はご協力の程よろしくお願いいたします。

自分の身を守る①

交通安全教室



5月8日(水), 保育所と合同で横断歩道歩行練習, 小学生が自転車の乗り方の学習を役場・警察・交通安全指導員の皆様の協力を得て実施しました。

当日はあいにくの雨でしたが, 体育館に設定したコースを活用しました。

最後に自転車運転免許証をいただき, 児童の交通安全への意識が一層高まりました。学習のために自転車の搬入, 搬出をしてくださった保護者の皆様, ありがとうございます。



園児・児童整列



上級生と一緒に



安全運転



待望の運転免許証授与

自分の身を守る②

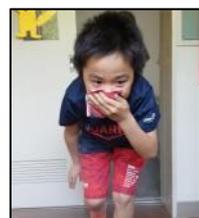
避難訓練



避難訓練の講評



避難中



煙体験



訓練の煙でも前が見えません



胸部圧迫法を学ぶ児童



体験中



教職員は胸部圧迫とAEDの具体を更に研修

5月27日(月), 深川消防署幌加内支署の職員をお迎えし, 火災を想定した避難訓練, 煙体験, 救命講習を行いました。

避難は2分30秒ほどで全員がグラウンドに集合できました。「おはしも」を守り, 大変素晴らしかったです。

煙体験では, ハンカチを口に当て, 身を低くかがめても煙を吸ってしまうこと, 前が全く見えないことを体感しました。救命講習では, 胸部を圧迫し, 血液を循環させる救命法とその大変さを体験しました。

児童下校後は, 職員が胸部圧迫法, AEDの操作法を研修しました。万が一の際, 救急車が到着するまで30分以上かかる学校ですので, 職員の質問も具体的なものでした。児童, 職員ともに, 万が一の時の備えの大切さを再確認した日でした。

5月14日(火), 町内合同清掃に合わせて, 地域の皆様とともに本校もクリーン作戦を行いました。

南北に分かれてゴミ拾いを行いました。一般ゴミの他に, それぞれのグループから「キャリーバック」や「テレビ」など, 「どうしてこのようなものが道端にゴミとして落ちているのだろうか?」と思うようなものが発見されました。

生活を営む以上, ゴミは避けて通れない課題です。

子どもたちにとっては, ゴミ拾いを通して廃棄物とどのように関わっていくか考えるよい機会になったと思います。

地域の皆様には, 児童の活動に様々なご配慮を賜りましたことに厚くお礼申し上げます。

きれいになったね!



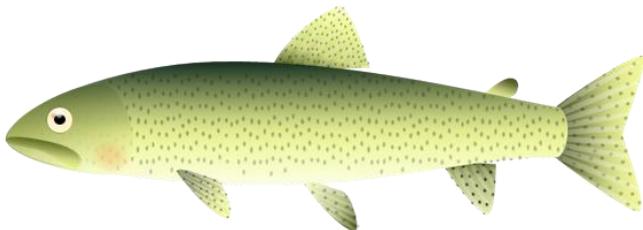
大人と一緒にゴミ拾い



至る所にゴミが



参加者全員で記念写真



幻の魚という異名をもつ イトウの採卵体験

5月20日(月), 中野さんのお声掛けでイトウ採卵体験学習を行いました。水産試験場, 山の水族館の皆さんが指導してくださいました。

今年は, イトウの腹に直接触って卵を絞り出す体験や卵を受精させる場面を見学しました。

イトウの力強さに驚いた児童たちでしたが, 大人の力を借りながら卵を絞り出すことにも挑戦しました。

イトウは自分たちの生活圏にいる魚だと確認できたこと, 生命誕生の機会に立ち会えたことなど, この子たちにとって価値ある体験を積むことができた時間でした。



採卵の様子を真剣に見学しています



イトウの卵にも触らせてもらいました

COOLBIZ

クールビズ

北海道の5月らしくない高温が続いた月末でした。

6月3日(月)より、本校職員はクールビズを実施いたします。ご理解のほどお願いいたします。



もうすぐ運動会

本年度のスローガン

令和初
目指せ優勝 全力で!!

3日(月)から運動会特別時間割が始まり、学校は運動会一色となっていきます。本校は保育所や三自治区の方々と合同の運動会ですので、子どもたちのやる気もより一層高まっているように見えます。

子どもたちは行事の取組を通して心身ともにたくましく成長していきます。一人一人の努力を認め、励まし、体力増進のみならず、社会性の伸長も図っていきます。素晴らしい成績も願っていますが、素晴らしい参加態度にも期待しています。

保護者、地域の皆様方には、ご多用の折とは存じますが、ぜひ、ご来校いただき、園児、児童とともに、運動会を楽しんでいただければ幸いです。

6月の行事



- 3日(月) 全校朝会、安全点検
運動会特別時間割開始
- 10日(月) 食育学習
- 11日(火) 研修会のため4時間授業
- 12日(水) 運動会総練習
- 14日(金) 運動会前日準備
- 15日(土) 三地区連合大運動会兼
朱鞠内小学校大運動会
- 17日(月) 振替休業日
- 18日(火) 児童会活動
- 24日(月) 生活リズムチェックシー
ト取組週間
プール開放予定日
- 25日(火) 新体力テスト①

- 26日(水) 5年幌小との合同学習(予定)
- 27日(木) 新体力テスト②
- 28日(金) 全校社会見学の日(予定)
お弁当の日(予定)

- 7月1日(月) 全校朝会
- 7月2日(火) 5年生合同宿泊学習(~3日)
☆ 運動会が目前に迫ってきました。

学校では、熱中症の未然防止のため「こまめに水分補給する」「屋外での学習活動の際は、適宜日陰で休養を取る」ことを確認しています。

健康の源は、規則正しい生活とバランスの取れた栄養です。ご留意くださいますようお願いいたします。